

科目名 精神看護学実習	授業担当者 渡部 暢子	所属 中通高等看護学院
開講時期:前期～中期	単位数:2単位	時間数:80時間
<b>授業の目的</b> 精神に障害をもつ対象を理解し、その人らしい暮らしを支える看護を実践する能力を養う。		
<b>授業の概要</b> 精神障害のある対象に、1人の尊厳ある人間として全人的に関わることを学ぶ場であり、患者一看護者関係を構築するための技術が重要である。実習では言語的・非言語的コミュニケーションを用いてコミュニケーションの基本的な姿勢である傾聴や共感について深く考える機会となる。また、すべての看護に共通するコミュニケーション技術を再確認する実習としたい。		
<b>受講上の注意・事前学習の内容</b> 事前学習の内容は、実習要綱、精神看護学実習ガイダンス参照。		
<b>授業計画</b> 秋田回生会病院、県立リハビリテーション・精神医療センターのいずれかで実習する。		
実習日程	実習内容	
1日目	ガイダンス:実習目的・目標の確認、施設の概要を知る 「自分目標ゴールシート・目標達成シート」作成	学内(4時間)
2日目	病院案内 受け持ち患者紹介 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">情報収集・アセスメント</span>	同行・見学
3日目	看護の方向性 確認 (個別面接)	・作業療法
4日目	患者紹介プレゼンテーション (病棟別)	・レクリエーション
5日目	患者目標に沿った実践	・SST
6日目	テーマカンファレンス	・電気けいれん療法
7日目		・デイケア
8日目	成長報告書②(成長エントリー)のコーチング(個別指導)	など
9日目	成長確認プレゼンテーション(病棟別)	病院:8:30～16:15 (9時間×8日間)
10日目	患者紹介プレゼンテーション・成長確認プレゼンテーション(グループ全体) グループ全体で交流することで、精神看護の理解に繋げる 小テスト:知識の確認	学内(4時間)
<b>テキスト</b> 系統看護学講座 専門 精神看護の基礎 医学書院 系統看護学講座 専門 精神看護の展開 医学書院		
<b>参考書・指定図書</b>		
<b>評価の方法</b> ルーブリック評価、教員の評価 80点+自己評価(実習ポートフォリオ)20点分とする。		

\*この科目は実務経験のある教員による科目となります